

COLOR PAR CP-Q01210 RGBW 4in1 防水



ユーザーマニュアル

Ver5.1.3 2017/10/20

Contents

PART 1 製品情報

- 1.1- イン트로ダクション
- 1.2- 特徴
- 1.3- スペック
- 1.4- 寸法
- 1.5- 安全のために

PART 2 取り付け

- 2.1- 設置
- 2.2- DMX 操作卓と使用する

PART 3 LED ディスプレイパネル

- 3.1- 基本操作
- 3.2- ディスプレイ操作方法
- 3.3-10 ディスプレイの操作詳細

PART 4 トラブルシューティング

PART 5 メンテナンス

PART 1 製品情報

1.1 イントロダクション

本製品は屋内用、もしくはカバーを使用して屋外用としても使える LED パーです。ウォッシュやエフェクトを備えているのでステージやライブハウスでの使用に最適です。もちろん DMX 操作卓を使用して様々なファンクションが使用可能です。

1.2 特徴

*光学システム：1-256 グレード

*ストロボ：調整可能な 0-20Hz

*カラーマクロ：9 色(プリセット)、スピードの調整可能

*ディマースピード：DIM4 モード

*モード：

DMX512

(TOUR, Arc. 2, ARSD, Ar2. d, Ar2. s, HSV - 6 モード)

オートモード

**10 x スピード調整可能なカラーチェンジプログラム、10 x カスタムプログラム

マスター/ スレーブモード

操作パネル：デジタル LED ディスプレイ

*ホワイト調整可能

1.3 スペック

電源：AC100-240V, 50/60Hz (AC230V--0.44A, AC100V-- 1A)

IP 規格：IP66

消費電力：120W

LED 数：12 x RGBW 4in1

LED 寿命：約 30,000 ~ 50,000 時間

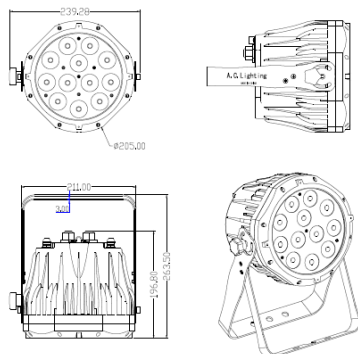
ビーム角度：30° (標準)、20°、40°、60° (メーカーオプション)

素材：アルミダイキャスト

本体重量：4.18Kg

寸法：242 x 205 x 286mm

1.4 寸法



1.5 安全のために

☆ 本機はプロ用製品です。

☆ ユーザーマニュアルに従って操作してください。

☆ 可燃物のそばで使用しないでください。

☆ 十分に換気されている場所でご使用ください。

☆ 安全に取り付けられていることをご確認の上、お使いください。

☆ LED の光を直接見ることはお控えください。

☆ メンテナンスの際は電源と接続しないでください。

☆ 吊る場所や落下防止ワイヤ等が本機の重さに耐えられることをご確認の上、ご使用ください。

☆ 濡れている手で電源ケーブルに触らないでください。

※電源接続 AC200V~：最大 20 台の使用可能 AC100V~：最大 10 台の使用可能

PART 2 取り付け

2.1 設置

2.1-1 吊り

本機はサポートブラケットにダボを取り付けて吊ることが可能です。ブラケットはトラス等の吊るす場所にクランプと落下防止ワイヤを使用してしっかりと固定して下さい。

2.1-2 床置き

本機はサポートブラケットを使用し床に置いて使用することができます。

**本機はどのような角度、ポジションでも設置することができます。本機のサイドにある調節可能ノブを使用するとお望みの角度にすることができます。

2.1-3 防水 LED パーとして使用する前に

防水用背面パネルを正しく装着してください。背面パネルは、ゴム、ネジ(6本)が入り1セットで同梱されています。ゴムは浮かないように気を付けながら本体側のフレームに合わせはめ込み、その上に背面パネルを置き、ネジでしっかりと固定してください。作業をする時は LED 側を下向きにし、平らな場所に置いてください。ゴムが浮いている状態で背面パネルを装着したり、平らでない場所で作業をしたりすると防水の効果が無くなる場合がございます。

背面ディスプレイ上の電源ケーブル(In/ Out)、DMX ケーブル(In/ Out)が出ている4カ所に緩みがないか確認してからご使用ください。緩みがあると雨天時に使用した際、浸水が起きる可能性がございますので、必ず工具を使ってしっかりとケーブル差込口のネジを締めます。必要以上に強く締めると内側のゴム素材のパーツが破損する場合がございます。確認が必要な場合は販売店までお問い合わせください。

※上記2つの手順をしないで屋外で使用すると、灯体内に水が入って故障を引き起こします。

2.2 DMX 操作卓と使用する

2.2-1 DMX チャンネル表

モード/ チャンネル	ファンクション、エフェクト	DMX 数値
DMX Mode 1- TOUR		
CH1	マスターディマー 0~100%	0<=>255
CH2	RED 0~100%, (CH8 を使用している時は PR. 1- PR. 10 のステップタイム)	0<=>255
CH3	GREEN 0~100%, (CH8 を使用している時は PR. 1- PR. 10 のフェードタイム)	0<=>255
CH4	BLUE 0~100%	0<=>255
CH5	WHITE 0~100%	0<=>255
CH6	カラーマクロ NO FUNCTION RED 100%/GREEN UP/BLUE 0% RED DOWN/GREEN 100%/BLUE 0% RED 0%/GREEN 100%/BLUE UP RED 0%/GREEN DOWN/BLUE 100% RED UP/GREEN 0%/BLUE 100% RED 100%/GREEN 0%/BLUE DOWN RED 100%/GREEN UP/BLUE UP RED DOWN/GREEN DOWN/BLUE 100% RGBW100% White1: 3200k White2: 3400k White 3: 4200k White 4: 4900k White 5: 5600k White 6: 5900k White 7: 6500k White 8: 7200k White 9: 8000k White 10: 8500k White 11: 10,000k	0<=>5 11<=>30 31<=>50 51<=>70 71<=>90 91<=>110 111<=>130 131<=>150 151<=>170 171<=>200 201<=>205 206<=>210 211<=>215 216<=>220 221<=>225 226<=>230 231<=>235 236<=>240 241<=>245 246<=>250 251<=>255
CH7	ストロボスピード (遅→早)	0<=>10 No Function 11<=>255 0-20HZ

CH8	オートプログラム	000<=>020
	No Function	021<=>030
	AUTO 1	031<=>040
	AUTO 2	041<=>050
	AUTO 3	051<=>060
	AUTO 4	061<=>070
	AUTO 5	071<=>080
	AUTO 6	081<=>090
	AUTO 7	091<=>100
	AUTO 8	101<=>110
	AUTO 9	111<=>120
	AUTO 10	121<=>130
	PR 1	131<=>140
	PR 2	141<=>150
	PR 3	151<=>160
	PR 4	161<=>170
	PR 5	171<=>180
PR 6	181<=>190	
PR 7	191<=>200	
PR 8	201<=>210	
PR 9	211<=>220	
PR 10	221<=>255	
No Function		
CH9	オートスピード調整 (CH8のAUTO 1- AUTO 10に適用)	0<=>255
CH10	ディマースピード	0<=>9
	ディスプレイメニューで設定したディマースピード	10<=>29
	リニアディマー	30<=>69
	Dim 1	70<=>129
	Dim 2	130<=>189
	Dim 3	190<=>255
Dim 4		
DMX Mode 2 - Arc. 2		
CH1	RED 0~100%	0<=>255
CH2	GREEN 0~100%	0<=>255
CH3	BLUE 0~100%	0<=>255
CH4	WHITE 0~100%	0<=>255
CH5	ストロボ 0-20Hz	0<=>255
DMX Mode 3 - ARSD		
CH1	マスターディマー 0~100%	0<=>255
CH2	RED 0~100%	0<=>255
CH3	GREEN 0~100%	0<=>255
CH4	BLUE 0~100%	0<=>255
CH5	WHITE 0~100%	0<=>255
CH6	ディマースピード + ストロボ	
	No function	0<=>5
	ディスプレイメニューで設定したディマースピード	6<=>10
	リニアディマー	11<=>20
	Dim 1	21<=>30
	Dim 2	31<=>40
	Dim 3	41<=>50
	Dim 4	51<=>60
ストロボ 0-20Hz	61<=>255	
DMX Mode 4- Ar2. D		
CH1	マスターディマー 0~100%	0<=>255
CH2	RED 0~100%	0<=>255
CH3	GREEN 0~100%	0<=>255
CH4	BLUE 0~100%	0<=>255

CH5	WHITE 0~100%	0<=>255
DMX Mode 5- Ar2. s		
CH1	マスターディマー 0~100%	0<=>255
CH2	RED 0~100%	0<=>255
CH3	GREEN 0~100%	0<=>255
CH4	BLUE 0~100%	0<=>255
CH5	WHITE 0~100%	0<=>255
CH6	ストロボ 0-20Hz	0<=>255
DMX Mode 6 - HSV		
CH1	HUE - 256 colors	0<=>255
CH2	SATURATION 0-100%	0<=>255
CH3	VALUE 0-100%	0<=>255

2.2-2 DMX モード 1- TOUR について

マスターディマー

CH1 はその時発光している色のインテンシティを調整します。

RED, GREEN, BLUE & WHITE カラー選択

CH2, 3, 4, 5 は RED, GREEN, BLUE, WHITE それぞれのインテンシティを調整します。

カラーマクロ

CH6 は要求されているカラーマクロを選択し、CH2-5 よりも優先されます。

CH1 はカラーマクロのインテンシティを調整します。

ストロボ

CH7 は CH1 から CH6 のストロボを調整します。

オート

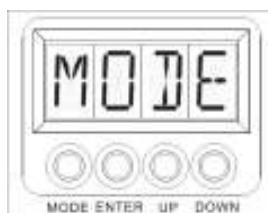
CH8 はプリセットオートプログラム (AT.01-AT.10) もしくはカスタムオートプログラム (CUS.01-CUS.10) を選択します。カスタムオートプログラムがアクティベートしている時は、CH2 と CH3 を使用したステップタイム/ フェードタイムの制御はできません。CH8 は CH2-7 より優先されます。

ディマースピード

CH10 はディマーモードとディマースピードを選択します。ディマーが OFF になっていると、RGBW とマスターディマーがリニアになります。ノンリニアディマーのスピードには Dim1/2/3/4 があります。

	FADE IN	FADE OUT
OFF	早い	早い
Dim1	早い	遅い
Dim2	ノーマル	遅い
Dim3	遅い	ノーマル
Dim4	遅い	遅い

PART 3 LED ディスプレイパネル



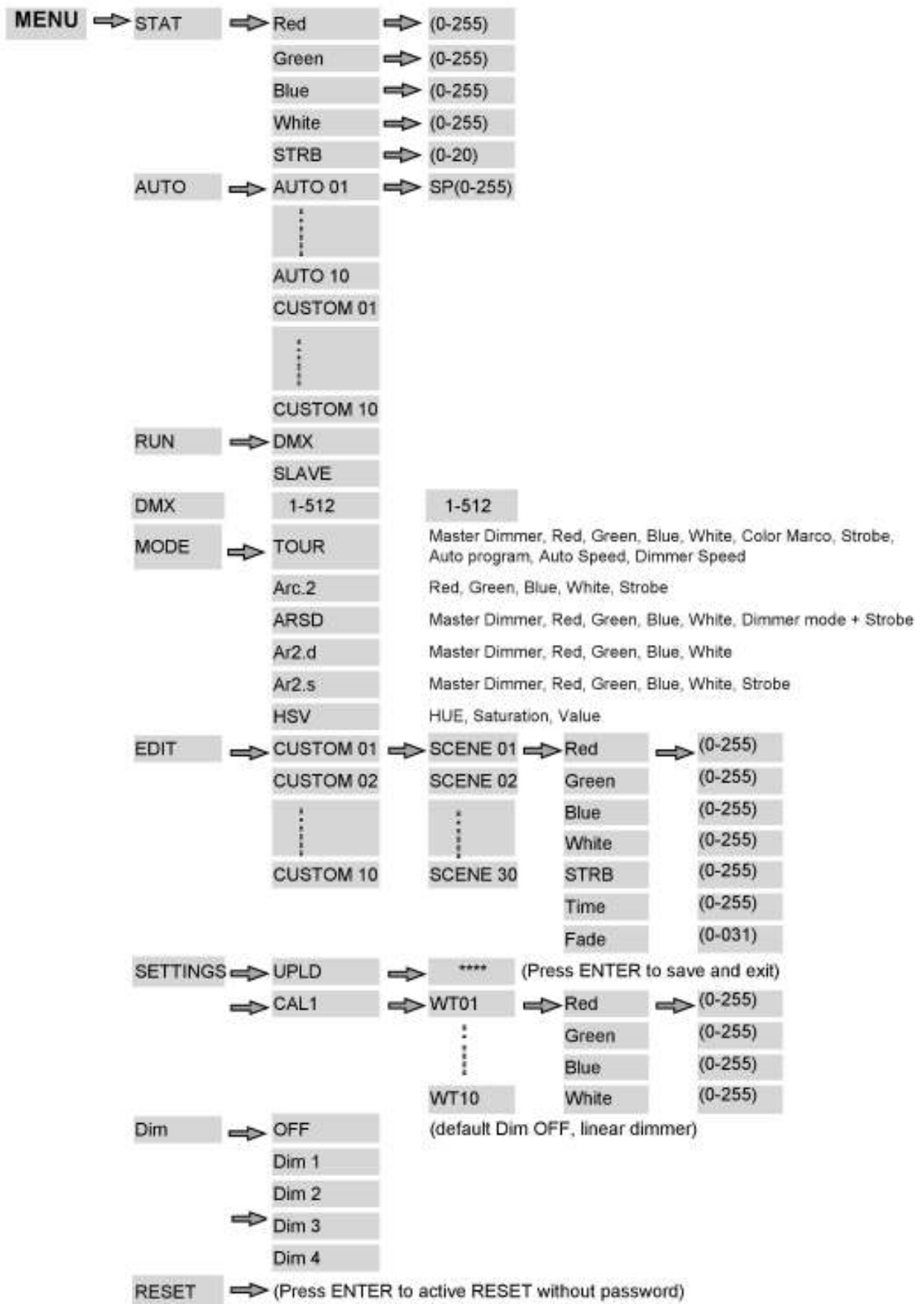
3.1 基本操作

MENU - メニュー選択、ひとつ前のメニューに戻る

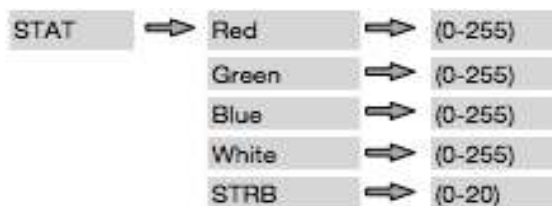
ENTER - エンター、選択を保存して操作をやめる

UP / DOWN - メニューの選択、値の調整

3.2 ディスプレイ操作方法

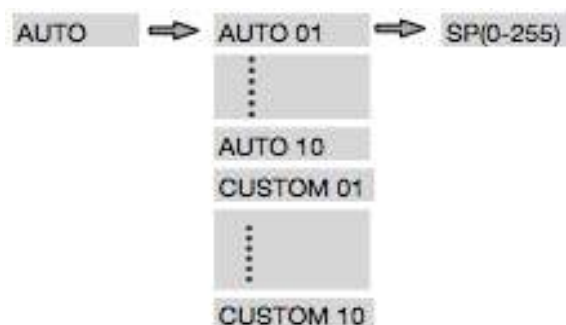


3.3 カラーを編集する



- 1) “STAT” を選択して ENTER ボタンを押す
- 2) R/G/B/W(0-255) を組み合わせて色を作る
- 3) ストロボ値 (0-20Hz) を設定する

3.4 オートプログラムを実行する



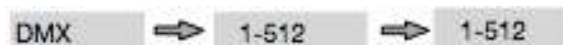
- 1) “AUTO” を選択して ENTER ボタンを押す
- 2) 使用したい AUTO プログラムを選択し ENTER を押す
- 3) AT. 01-AT. 10 のプログラムは既にプログラムされていて EDIT モードでも編集することができない
- 4) PR. 01-PR. 10 のプログラムはプログラムされているが、EDIT モードで編集できる

3.5 DMX / スレーブモード選択



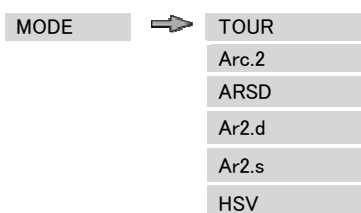
- 1) “RUN” を選択して ENTER ボタンを押す
- 2) DMX (DMX512 操作卓を使用するモード) と SLAV (マスター/スレーブ操作をするためのモード) を選択する

3.6 DMX512 設定



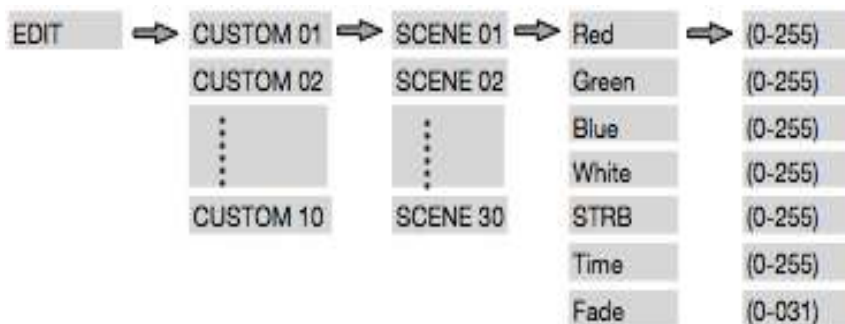
- 1) “DMX” を選択して ENTER を押す
- 2) DMX アドレスを設定する

3.7 モード選択



- 1) “MODE” を選択して ENTER ボタンを押す
- 2) DMX モードを TOUR, Arc. 2, ARSD, Ar2. d, Ar2. s, HSV から選択

3.8 カスタムプログラムを編集する



- 1) “EDIT” を選択して ENTER ボタンを押す
- 2) PR. 01-PR. 10 までのカスタムプログラムを選択
- 3) それぞれのカスタムプログラムには 30 の編集できるステップがある
- 4) それぞれのステップで RGBW、ストロボ、タイム、フェードを使ったシーンを作成できる

3.9 セットアップ



アップロード方法

- 1) “UPLD” でカスタムプログラムを現在のマスター機からスレーブ機にアップロードする
- 2) アップロード機能を実行させるためにはパスワード (Up, Down, Up, Down) を入力する
- 3) マスター機とスレーブ機をアップロードしている時、LED は黄色の出力になる
- 4) アップロード中にエラーが起きると LED は赤色の出力になる
- 5) アップロードが成功し終了したら LED は緑色の出力になる

ホワイトの色温度編集

- 1) “CAL1” でホワイトの色温度を選択する
- 2) RGBW を調整して 10 種類のホワイト色を編集する

DMX 信号を受けていない時の設定をする

- 1) “D. MD” で OFF (オフ)、NORM (最後の出力をキープする)、PR01 (カスタムプログラム 01 を出力する) から選ぶ

ディマーモードの変更

- 1) Dim に入ってディマーモード (ディマーのスピード) を選択する (Dim 1 が最速、Dim 4 が最遅)
- 2) デフォルトでは Dim はオフ
- 3) Dim 設定は TOUR モードには反映されない

3.10 リセット

DMX アドレス、DMX モード、カスタムモードをデフォルトにリセットするには REST を選択する。

PART 4 トラブルシューティング

状況	解決策
本機が動かない 光の出力がない ディスプレイが表示されない	* 電源フューズとケーブル接続を確認してください。 * メインコネクターの電圧を計ってください。
本機が動かない ディスプレイが表示されない	* PCB ディスプレイのコネクターを確認してください。
LED モジュールはオンだが、 ディスプレイ通りに動作しない	ディスプレイ IC が逆に配置されていないか 破損していないか確認してください。
DMX コントローラーに反応しない	* DMX モードになっているか、 灯体がスレープになっていないか確認してください。 * DMX アドレス設定が正しいか、 ケーブルや接続に不備が無いか確認してください。
DMX 使用中の信号エラー	* DMX ケーブルがしっかりと接続されているか、 最後の灯体にターミネーターが使用されているか 確認してください。

PART 5 メンテナンス

本機のパフォーマンスを保つため、ほこり等がたまらないよう綺麗な状態を維持してください。

- ☆ 掃除には柔らかい布を使用する
- ☆ レンズ外側は約 1 カ月に 1 度クリーニングする
- ☆ レンズ内側は約 2 か月に 1 度クリーニングする